

第 1 5 回 議会報告会概要一覧

担当班	開催月日	開催時間	場 所	出席者数
1	11月19日(火)	18:30~20:30	赤前コミュニティ消防センター	11名
	11月20日(水)	18:30~20:30	川井生涯学習センター	6名
	11月21日(木)	18:30~20:30	イーストピアみやこ	15名
2	11月19日(火)	18:30~20:00	八木沢地区センター	8名
	11月20日(水)	18:30~20:00	田鎖地区総合交流促進センター	14名
	11月21日(木)	18:30~20:10	三王地区自治会研修センター	10名
3	11月19日(火)	18:30~20:15	小国地域振興センター	7名
	11月20日(水)	18:30~20:00	西ヶ丘地区センター	10名
	11月21日(木)	18:30~20:15	第7分団屯所	16名
4	11月19日(火)	18:30~20:10	重茂公民館	13名
	11月20日(水)	18:30~20:10	基幹集落センター	2名
	11月21日(木)	18:30~20:00	崎山公民館	15名
			12カ所	127名

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 19 日（火） 18 時 30 分～20 時 30 分 会場：赤前コミュニティ消防センター	11名	〔1班〕 藤原光昭 橋本久夫 伊藤清 鳥居晋 木村誠
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
新しく出来る赤前集会所の駐車台数は10台だが足りないのではないか。増やしてほしい。	（意見）	
立沢川の浚渫をしてほしい（砂防ダムから下流部にかけて）	現地を確認して対処する。	
砂防ダムが埋まって役目を終えている。新しく増設してほしい。	現地を確認して対処する。	
藤畑地区公民館の解体は費用が出ず、修繕費用のみと説明を受けたが本当か。	地元で建てたものだが、何らかの支援は必要と考える。担当課に確認する。	
重茂半島線が出来てから雨水が引けなくなった。排水対策が必要ではないか。（赤前地区）	班として現地を視察して当局に伝える。	
赤前地区の野球場周辺、重茂半島線海側を宮古市で買い上げたが利用計画はあるのか。	〔班としての対応〕 都市計画課に確認したところ、野球場に近い場所は駐車場として、稲荷橋に近い場所は商業地として計画をしている。しかし、全体としては個人所有地があるので進んでいない。	
運動公園敷地に桜を寄贈したかったが断られた。何か理由があるのか。	〔班の対応〕 担当課に確認したところ、町内会や地域からの要望で既に植えているとのこと。	
運動公園裏の海岸線沿いに漂着ゴミが溜まっている。除去してほしい。	通常ゴミと災害ゴミは区別して出すことになっているので、それなりの出し方をお願いしたい。	
流れてきた木屑を土のう袋に入れて通常のゴミ収集の日に出そうとしたら市指定のナイロン袋でないと駄目だと言われた。	（意見）	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 20 日（水） 18 時 30 分～20 時 30 分 会場：川井生涯学習センター	6 名	〔1 班〕 藤 原 光 昭 橋 本 久 夫 伊 藤 清 鳥 居 晋 木 村 誠
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
川井小学校から地域振興センターに避難所が変更されたが、小学校ホールに毛布等の備品が置きっぱなしになっている。また、備蓄倉庫の移動もお願いしたい。	〔班の対応〕 危機管理課に対応を要請した。現在、江繋小学校から振興センターに移動することで進めており、その後に対応をするとの事。	
市内に公園が作られているが予算を川井地区にまわして公園整備はできないのか。	（意見）	
川井の社協にエアコンが無い。付けてほしい。	〔班の対応〕 担当課へ伝えた。社協が対応することになっているが、市から指定管理を受けている個所については、市も関りがあるので利用者の状況等を確認のうえ、検討するとのこと。	
川井診療所が入院をやめるが地域として必要としている。	医師が退職し、次の医師が決まるまで一年間は外来診療のみを行う事になっている。見つけ次第再開をする。	
民生委員の成り手がいない。その地区で探すやり方は限界がある。	各地区も同様の状況にある。意見として受けておく。民生委員の会議で話すことが必要と思うが。	
鹿や熊が増えている。鳥獣対策をお願いしたい。	市では個人向けとして鹿防止柵を補助している。鳥獣被害防止対策として毎週土日に罾や銃によって駆除を行っている状況だが追いつかない。（主に川井方面）	
宮古市の人口対策には企業誘致を進める必要があると考える。	議会として当局に対し一般質問等で議論している	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 21 日（木） 18 時 30 分～20 時 30 分 会場：イーストピアみやこ	15 名	〔1 班〕 藤 原 光 昭 橋 本 久 夫 伊 藤 清 鳥 居 晋 木 村 誠
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
介護施設が不足しているのでは廃校舎を 活用したほうがいいのではないか。	消防法があり簡単ではない。活用法につ いて市の考え方は地元と協議をし、次に公 募をし、無ければ解体をする。	
今回の台風 19 号の際にイーストピアが 避難所になっていなかったがどうしてか。	〔班の対応〕 イーストピアは避難所になっておらず、 一時的避難場所である事を確認。	
高齢者等のことを考えた避難所の対策 が足りないのではないか。段ボールベッ ド等の検討をしてほしい。	担当課に伝えておく。 〔班の対応〕 福祉課に話をした。検討するとのこと。	
閉伊川・津軽石川以外の水位情報も知ら せてほしい。（山口川・近内川等）	当局に伝える。 〔班の対応〕 危機管理課に確認したところ、市の HP か ら 10 数カ所の水位が確認できるサイトに繋 がるとのこと。一般的に使いつらい状況な ので、工夫の余地があるのでは。	
防災無線が雨音で聞こえない。	雨音等で聞きづらい為の機器として、防 災ラジオを宮古市で販売している。	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：令和元年 11 月 19 日（火） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：八木沢地区センター</p>	<p>8 名</p>	<p>〔2 班〕 長 門 孝 則 松 本 尚 美 小 島 直 也 白 石 雅 一 竹 花 邦 彦</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>市長は再生可能エネルギーの視察でドイツに行き、宮古市と同規模の人口 5 万人規模のまちが適地との感想を持って帰ってきたようだが、メリットは何か。</p>	<p>ドイツでは自治体が出資する都市公社シュタットベルケがエネルギー事業を担い展開している。自治体は公社の運営に関与せず民間に任せている。視察では、住民の顔がみえる運営を行なうことが公社経営のポイントであり、人口 5 万人規模が適正との説明を受けたと報告を受けている。</p>	
<p>宮古市は「森、川、海」を基本にしたまちづくりを進め、産業面にも反映されてきたと理解している。なぜ、エネルギー政策にシフトしていくのか、今後、宮古市がどのような市政運営をしようとしているのか、方向性が良くわからない。</p>	<p>自然再生エネルギーの活用について、市では地域内経済循環をめざす有効な施策の一つとして、取り組みを進めたいとしている。</p>	
<p>八木沢駅と短大を結ぶアクセス道路を要望しているが、今回の台風で畑が浸水した。八木沢川が氾濫しないように対応する必要がある。</p>	<p>八木沢川の管理について、県と市の管理に分かれている。区分がどうなっているかという問題はあるが、河川浚渫を要望していく。</p>	
<p>人口減少で短大の学生が減少し閉鎖になる可能性もあるのでは。特色のある短大にしていく必要がある。</p>	<p>（意見）</p>	
<p>土砂で川が埋まって流れない。自治会で要望しなくても自動的に浚渫するシステムを考えるべきだ。</p>	<p>そのとおりだと思う。</p>	

<p>議会との意見交換も大事だが、行政と地域のコミュニケーションがなくなっている。熊坂市政では「おぼんです市役所」があった。八木沢自治会では通学路等の草刈をやっているが高齢化でできなくなっている。市（道路維持担当者）と協議した結果、今後は市で何とかやると約束したが、市は台風 19 号災害の対応でそれどころではなくなったことから今年は自治会で頑張ると市に伝えた。市役所でやれること、やれないこと、地域でどこまで頑張れば良いのかを地域と話し合っ て欲しい。</p> <p>八木沢地区はこの 10 年間で 300 人減少している。70 歳以上が地域、町内会活動の中心にならざるを得ない。自治会の役員も 2 人決まっていない。自治会がつぶれたら市役所も困ると思う。町内会も構造改革を進めなければならないが、地域と行政が連携する必要がある。市の力も借りなければならない。市役所は地域担当の職員を配置して欲しい。</p>	<p>市に意見・要望を伝える。</p> <p>（注）参考資料として「八木沢団地の人口 10年間の推移」が議員団に渡される。</p>
<p>金浜に自動車道ができたが、雨水排水ができなくて道路を破って土砂が流出し私道 が壊れた。土砂は三陸国道で撤去対応してもらったが、3つの沢の排水を一つの管（巾 1 m、高さ 1 m 未満）で処理しており、50mm 以上の雨が降ればまたあふれる。私道の補修について市に聞いた五分五分（私道所有者負担が 2 分の 1）と言われた。災害で壊れたのだから市の負担で補修できないのか。</p>	<p>市の私道に係る補修補助制度では 2 分の 1 補助になっている。</p> <p>〔班の対応〕</p> <p>今回の台風災害における私道補修補助について都市整備部に確認したところ、補助上限額は 200 万円が変わらないが、補助率は 2 分の 1 から 100% に引き上げる措置を行なうとのこと。（200 万円を超える分は自己負担）※意見を出した方へ連絡済み</p>
<p>川が線路（三鉄）を丁字（直角）に横断して流れているから被害が起きる。斜めに流れれば被害がない。</p>	<p>そのとおりだと思う。</p>
<p>藤原、新川町のポンプ場を整備するとしていたが、どうなっているのか。</p>	<p>現在工事中である。整備は当初計画より遅れている。</p>

<p>避難所には避難したくない。</p> <p>以前、河南中学校で避難訓練があったがブルーシートが敷いてあるだけで避難できる状況に思えなかった。トイレが少なく、横になって休める環境にない。</p> <p>河南中学校も大雨になれば道路冠水等で通行できなくなり避難できない。短大の方が良い。</p>	<p>避難所には災害備蓄倉庫が整備され、食料、水等の一定の備蓄がされている。避難所となっている体育館にもトイレはある。高齢者等が避難できる環境整備は課題と考える。</p> <p>短大は市の施設ではないことから避難所指定が可能かという問題はあるが、避難所の場所が適正なのかという点については議会としても検証したい。</p>
<p>今後の町内会活動を考える資料として、町内会の年齢階層別人口を知りたいと市に連絡したら、情報公開の開示請求が必要だと言われた。後日、担当者から自治会長の印があれば資料提供できると連絡があった。なぜ公開できないのか。</p>	<p>個人情報ではないと考えられるので、市で情報公開請求が必要とする理由が理解できない。確認する。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 20 日（水） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：田鎖地区総合交流促進センター	14 名	〔2 班〕 長 門 孝 則 松 本 尚 美 小 島 直 也 白 石 雅 一 竹 花 邦 彦
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>議会広報「羅針盤」6ページに9月定例会で「議案6号 宮古市職員定数条例等の一部改正条例」について、反対、賛成の討論が行なわれようだが、討論の中身を教えて欲しい。</p>	<p>来年度から、市の臨時・非常勤職員は会計年度任用職員制度に変わる。現状は臨時職員等でも正職員と同じ仕事をしているが、ボーナスは支給できない法制度となっている。働き方改革や自治法、地方公務員法の改正で、会計年度任用職員制度が導入されることになり、ボーナス（期末手当）も支給できるとされた。反対討論の要旨は、会計年度任用職員制度実施は正職員数の削減につながるというものであった。賛成討論は新制度になれば処遇改善につながるというものであった。</p>	
<p>議案第9号の「消費税率及び地方消費税の引き上げに伴う関係条例の整備に関する条例」では反対討論は行なわれたが賛成討論がないのはなぜか。</p>	<p>本条例は消費税改正に伴う、公共施設の貸し館等の使用料金を改定するもの。市の政策的なものではない。</p>	
<p>議会だよりがわかりづらい。専門用語が多く使用されているが「解説」を加えて市民にわかりやすいようにすべきだ。一般質問も議員の質問と答弁が噛み合っていない。市長答弁は尻切れトンボのようだ。質問の結果、どうなったか良くわからない。ページ数の関係もあると思うが再質問のやりとりを掲載できないか。</p>	<p>解説については検討したい。一般質問は議員の質問原稿と市の答弁で内容を確認のうえ掲載している。一般質問は、インターネット中継も行なっているので、活用して欲しい。</p>	
<p>市の借金はいくらあるのか。また一人当たりの借金額はいくらか。</p>	<p>平成30年度決算（平成31年3月末現在）では元利償還額は約423億円となっている。合併特例債や過疎債といった国が交付税で負担してくれる起債もある。</p>	

	市民1人あたり約100万円となる。
市の財政状況は心配ないのか。	市の監査委員の審査では、財政状況を判断する指標を下回っており現段階では特に心配される財政状況ではないとされている。ただ、台風等の災害があった時には、復旧財源の市の持ち出し負担もある。負担の少ない起債や制度を使って、できるだけ将来に負債を残さないようにしたい。
台風19号に係る上乗せ補助、補正予算額はいくらか。また財源は。	11月7日に臨時議会が開かれた。補正予算額は一般会計で43億8,000万円、そのうち被災者支援は18億2,000万円。財源的には国の生活再建支援法等の支援金や避難所開設などへの補助もあるが、災害復旧にかかる工事費等は現段階では市単独費で対応しなければならないことから、基金積立金の取り崩しや起債等の借金で賄うことになる。今後、国の補助等が具体化、確定すれば市の負担は減っていくことになる。
被災者支援について、上乗せ支援の根拠となる条例があるのか。	条例はない。市長の政策判断に基づき、議会で議決を行なっている。
災害弔慰金の支給には条例がある。市長の政策判断で実施する場合、財源があるときは良いが、ないときには補助実施できない可能性もあるのではないか。そうしたことがないように条例で規定し補助支給するようにすべきではないか。	研究したい。
台風10号では花輪橋付近の水位は大丈夫だと話していたが、地域では不安だった。市内の浸水被害は閉伊川水門の影響はあったのか。 検証はしているのか。	台風10号被害は、水門にも一因があると思う。矢板で止水し、工事中で足場も残っており、水が流れず、ダムになったと思っている。 県は検証していない。河川の掘削には県が単費で行なっている。砂利は砂利組合が有価物として扱い処理している。

<p>閉伊川の河川浚渫が必要ではないか。</p>	<p>県に要望したい。</p> <p>台風10号では長沢川の河道掘削も、県は当初は上流部だけで下流部はしない方針だったが、地域から声が上がり単費で実施した。閉伊川も含めて定期的、日常的な河道掘削が必要である。しかし、管理している県も予算がなくてできない状況があることが課題となっている。国の強靱化対策による予算確保を期待したい。</p>
<p>堤防の全体的な点検、見直しが必要だ。堤防が決壊したら大変なことになる。</p>	<p>そのとおりだと思う。</p>
<p>3年前の台風10号では18cmの床上浸水被害を受けたが、今回は床上まで浸水しなかった。長沢川の浚渫工事の影響で浸水しなかったのではと思っている。一方、砂防ダムはひびが入っていたり、土砂が満杯になっている。対策を考える必要がある。</p>	<p>砂防ダムは県の管轄だが、意見反映をしたい。</p>
<p>田鎖のポンプ設置は効果がない。設計ミスなのか。</p>	<p>長沢川の水位が高くなりすぎると動かなくなってしまう。検証が必要。</p>
<p>山林伐採における作業道や木の伐り放しが、大雨で土砂や木の流出につながり被害を大きくしている。伐採後の後始末を丁寧に行なうように規制を強化すべきだ。</p>	<p>被害を大きくしている要因だと思う。</p>
<p>避難指示が出ても、車がない高齢者世帯は避難所まで避難できない。市で何とか避難方法（車で送迎する等）を考えてもらいたい。</p>	<p>昼の明るいうちに避難することが必要になっている。市も夜に避難することがないように早めの対応、指示を心がけている。一方で、要介護者や車椅子の家族を抱え、自力で避難できない高齢者世帯がある。こうした方々の避難をどうするのが大きな課題となっている。議会でも対策を検討し市に提言していく必要があると考えている。</p>

<p>まぎだの沢について要望したい。</p> <p>今回の台風19号をはじめ、大雨のたびに沢が氾濫し、周辺地域住民は数十年来、水害に見舞われている。河川に隣接する道路もダメージが大きくなっている。市にも現状を確認してもらっているが、具体的な河川等の改良工事が進んでいない。3年前の台風10号の後、市で土管（排水管）の入れ替えをもらったが、管が小さくて近年の豪雨では排水能力が追いついていない。本格的な河川改修工事が行なわれない限り、水害から逃れることができない。一日も早く、復旧工事と河川改修工事が行なわれるよう要望したい。</p> <p>（要望書を議員団に提出あり。）</p>	<p>実情はよくわかっている。建設課とともに対応していきたい。</p>
<p>市にも伝えているが桜つつみ公園の桜の木がテングス病にかかっている枯れる可能性が大きい。早く対策を取って欲しい。公園のトイレも詰まっている（床の排水）。台風19号災害の対応で市も大変と思いを連絡していないが。</p>	<p>桜つつみのテングス病対策については田鎖自治会でも市に要望している。新年度で予算化されると思う。あらためて市に要望したい。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：令和元年 11 月 21 日（木） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：三王地区自治会研修センター</p>	<p>9 名</p>	<p>〔2 班〕 長 門 孝 則 松 本 尚 美 小 島 直 也 白 石 雅 一 竹 花 邦 彦</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>議会報告会の場所設定は誰が決めているのか。 田老地区の議会報告会の会場はいつもの場所だが、開催場所を変えたらどうか。開催場所が変われば、参加者も変わり、ちがう意見も出るのではないか。</p>	<p>議会運営委員会で決めている。 会場は持ち回りで行っているが、田老地区は三王団地ができてから、集まりやすい場所ということで自治会研修センターでの開催となっている。集まりやすい場所が他にないのであれば、検討してみたい。</p>	
<p>宮古第二トンネルから女遊戸への市道が一方通行になっている。大変不便だ。早く通行できるようにしてほしい。</p>	<p>中の浜の一部はまだ崩落している。ゴミ焼却場があったところは通れる。大型車両は古里からだと入りづらい。</p>	
<p>女遊戸川に杉や丸太がゴロゴロしている。河川のパトロールは行なっているのか。林業者に指導をする必要があるのでは。台風10号の修繕がまだなところに19号が来た。</p>	<p>市でも把握していると思うが伝える。</p>	
<p>震災後のまちづくりは誰が決めているのか。まちをわかっている地元民となぜ相談しないのか。道の駅が浸水したが、以前から浸水すると地元民はわかっていた。</p>	<p>(意見)</p>	
<p>地元説明会では、住民から川をまっすぐに改修することや道の駅を国道と同じ高さにすべきと要望したが、市は長内川との合流部の河床部があわないことや堤防下を通すことも難しいなどとの理由で、改修できないと説明した。今回の道の駅の浸水は住民要望に応えず改修しなかった市の責任だ。</p>	<p>(意見)</p>	

<p>三王岩の活用を考えるべきだ。観光地と言うが旧三王閣の方から写真をとっている人がいるだけだ。アワビの擬似採捕体験などで観光客を呼び込むべきだ。法面のがけが崩れないようにして欲しい。</p>	<p>現在は、漁港の方からの遊歩道が通れるようになっている。</p>
<p>現在は、漁港から三王岩までの遊歩道も通れるようになった。観光客は(三王園地からの)上からの遊歩道しか知らない。アワビの擬似採捕体験もNPOで年2回、漁業権の関係で県から特別採捕許可をもらって実施している。</p> <p>課題は、駐車場とトイレがないことだ。</p>	<p>(意見)</p>
<p>長内川に土砂が堆積している。震災後に1回河道掘削をした。河道掘削が必要だ。</p> <p>上流部の砂防ダムも土砂で満杯となっている。新しい砂防ダムが必要ではないか。</p>	<p>(意見)</p>
<p>田老鉦山からの廃水を処理している「ため池」施設(鉦毒水中和処理施設)が決壊しないか懸念している。決壊したら漁業に大きな影響が出る。ラサ工業が民間事業者に委託して処理しているが、市でも調査して欲しい。県・市も管理に関与し安全処理、安全対策を講ずる必要があるのではないか。</p>	<p>[班の対応]</p> <p>班で現地調査を行い、ラサ工業から施設の説明を受け、豪雨等に関して施設の安全対策はとられていることを確認した。</p>
<p>道の駅、野球場周辺の浸水対策として、ポンプアップや長内川との落差を大きくし水が流れるように河道掘削を行なうべきだ。</p>	<p>河川の掘削、浚渫等はどの会場でも意見が出されている問題だ。</p> <p>現場の状況は把握している。市に伝える。</p>
<p>道の駅のトイレはまだ復旧していない。仮設トイレのままで利用者に不便をかけている。道の駅構内に立地した商店は、グループ補助金等で再建復旧したが、今回の台風で1m~1.5m浸水し、冷蔵庫等の設備が使用できなくなる被害を受けた。事業者は事業継続への心が折れている状況だ。</p>	<p>(意見)</p>

<p>三王地区自治会研修センターは避難場所に指定されているが、今回も大雨が降ってから避難しようとした人たちは避難できなかった。警察署（田老駐在所）の所に団地内の雨水排水が集まる設計となっており、そこがあふれて避難所まで来られない状況になっている。台風10号の時にもあふれた。市に改修要望をしたが、防災集団移転促進事業の関係で、3年は手をつけられないと説明された。あふれないように早く改修してほしい。</p>	<p>(意見)</p>
<p>避難所に市の職員が配置されていない。2回目の避難勧告の際には市の職員は鍵を明けて、帰った。避難者の世話は消防団員の奥さんが行なった。</p>	<p>(意見)</p>
<p>高齢等による免許返納者も多くなっている。一般の方も患者バスを利用できるようにしてほしい。</p>	<p>地域公共交通については総務常任委員会が所管している。患者バスの活用も市で現在、検討している。幹線道路から外れた地域の公共交通の確保が大きな課題となっている。患者バス利用により幹線道路までつなぐことができないか検討中だ。</p>
<p>議会改革について、総務常任委員会が地域協議会と地域創造基金について提言しているが、その内容は。</p>	<p>自主性、自立性、頼まれたからやるのではなく、自ら動いて行ける仕組みが必要だ。宮古の場合、各地域で独自性のある事業を行っている NPO 等の任意の団体の方が活動しやすいのではないかというもの。</p> <p>地域協議会には総務常任委員会の提言内容は説明している。</p>
<p>三王団地には消火栓がなく、防火水槽は4基ある。ポンプ車がないと消火活動ができない。水道の口径が小さいので消火栓は設置できないと言われた。</p>	<p>消火栓設置する場合は口径が必要だ。</p>

<p>公園が7箇所あるが、草刈等の維持管理ができていない。トイレも管理もあるので十分な予算を確保し、地域に維持管理を任せると良いのではないかな。</p>	<p>公園の管理人も少なくなっている。公園管理人がいないところは市で直接管理しているが、市も十分に手が回らない状況にある。</p>
<p>田老野球場の棒球ネットの強度は大丈夫か。暴風でネットが倒れて人家に被害があった時には市の責任で補償するのか。</p>	<p>千葉県でもゴルフ練習場のネットが倒れて被害が出ている。強度がどの程度なのか調査、検討したい。</p>
<p>台風19号では小中学校の通学路が水路になった。田老では国道の下に通学路があって、危険性がある。総合事務所が避難所になっているが、途中が川になっている場所もある。災害時の通学路の見直しを検討して欲しい。</p> <p>(通学路の見直し案について)</p> <p>三陸鉄道の上(線路)を移動する方法もあるのでは。</p>	<p>通学路については、市よりも地域の方がどう見直しすれば良いかわかるのではないかな。具体案があったら示して欲しい。</p>
<p>自宅が土砂流出で被害を受けた。危険区域指定の場所なので、当該地には新築できず住むことができない。行政で代替地の確保をして欲しい。</p>	<p>(意見)</p>
<p>保育無償化は、税金の滞納者も対象になるのか。</p>	<p>親が税金を滞納しているという理由で子どもの教育、保育等を拒んではならない。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：令和元年 11 月 19 日（火） 18 時 30 分～20 時 15 分 会場：小国地域振興センター</p>	<p>7 名</p>	<p>〔3 班〕 工 藤 小百合 落 合 久 三 佐々木 清 明 西 村 昭 二 畠 山 茂 熊 坂 伸 子</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>例年 9 月に来年度の地域協議会のプレゼンがあるが今年はない。地域協議会はどうなるのか。 また、創造基金のあり方が地域の実情にあっていないのではないか。 早く結論を出してほしい。</p>	<p>地域創造基金は今年度で終了する。地域協議会は消滅するが代替りの組織を作って活動して欲しいと議会から提言している。創造基金についても 5 年間は面倒を見てもらいたいと意見を出した。当局からの返事待ちである。 地域の中でこれだけは残したいというものがあれば、当局に申し出ていただきたい。</p>	
<p>執行者側は、議員報告会のような市民からの聞き取りをしないのか。どこでどうやって施策が決まっているのか見えてこない。政策評価もやっていないのではないか。</p>	<p>おっしゃる通り市民の意見を聞くことが大切。震災前までは「おぼんです市役所です」なども行っていたが震災で中断してそのままになっている。今後も市に、市民の意見を聞く場を設けるよう提案していく。</p>	
<p>小国の活性化のため、三陸沿岸道路より国道 340 号を通ってもらいたい。</p>	<p>(意見)</p>	
<p>シカ捕獲用罠を畑から 30 メートル以上離れて取り付けては駄目と猟友会から連絡があった。誰が決めたのか。植林した木の皮を齧られている。</p>	<p>シカ用の罠に熊がかかる。熊は保護動物になっているので、市の猟友会会長が決めた。だが、農林課では農林被害予防を重視しているので、罠をかけて構わない。猟友会総会等で発言して欲しい。</p>	
<p>市道赤沢川向線、末角寺倉線、末角高倉線等、入札したのに復旧工事が行われていない。いつやるのか。</p>	<p>〔班の対応〕 市に確認したところ、請負業者が他の工事も抱え手が回らない状況にある。令和 2 年度に着工する、との回答を得て、質問者に連絡済。</p>	

<p>川井診療所の入院がなくなると聞いたがどうか。</p>	<p>川井診療所の医師の契約期限が来年 3 月で切れるが、代わりの医師が見つかっていない。現在の医師が 1 年間に限り通勤で外来のみで引き受けてくれた。市は 1 年の間に代りの医師を探して、入院も再開させたいとしている。</p>
<p>1 カ月ほど前に、集会所を地元自治会が所有しても良いかどうかを尋ねるアンケートが来た。どうか。</p>	<p>川井は集会所の数が特に多い。市では公共施設再配置計画の中で、再編統合を考えているが、その際には地元の意見を十分に聞くこととしている。</p>
<p>川井トレーニングセンターの名称について、以前は小国トレーニングセンターだったのに、相談もなく川井トレーニングセンターに変わった。行事を知らせる際に不便なので、元に戻してほしい。</p>	<p>確認する。</p>
<p>湯沢地域で防災無線が聞こえない。 区界の防災無線がデジタル化以降聞こえない。</p>	<p>危機管理課に確認する。</p>
<p>340 号線に、雨のため土砂が流れてきた。学校の側溝に藻土がたまっている。撤去してもらいたい。</p>	<p>県道は県の土木センターへ、学校は市へ連絡してもらいたい。</p>
<p>閉校等で空いている教員住宅は活用した方がよい。民間に貸してはどうか。</p>	<p>〔班の対応〕 市教委に確認したところ、多くは老朽化し使用に耐えないため、順次解体していく方針とのこと。庁内で要望があれば再利用している例もあるとの回答を得て、質問者に連絡済み。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 20 日（水） 18 時 30 分～20 時 00 分 会場：西ヶ丘地区センター	10 名	〔3 班〕 工 藤 小百合 落 合 久 三 佐々木 清 明 西 村 昭 二 畠 山 茂 熊 坂 伸 子
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
北部環状線が完成すれば近内地区の交通量が増える。通学路もあることから、事故が心配だ。事故が起きる前に通学路の安全対策をしてもらいたい。	〔班の対応〕 市教委に確認したところ、交通量が増えることは学校も心配している。学校と地域が話し合って市と警察に相談し、学校近くに横断歩道を設置してもらった。その横断歩道を使って交通指導も行っているとの回答を得、質問者に連絡済み。	
北部環状線、宮古病院道路のどこに信号機が付くのか。	確認する。	
中央公民館は、台風被害にあったが今後どうなるのか	再建はしないで、旧警察署やイーストピアを活用すると聞いている。公共施設再配置計画により、耐用年数の来ている施設は建て直しでなく統廃合する方針である。	
閉校になる学校が多いが、廃校舎はその後どのように活用されるのか。	小国小学校は里の駅に活用されている。その他の廃校舎も問い合わせはあるが契約に至っていない。	
非常時の情報伝達について 県北バスの時程変更や運休等の情報を防災無線でも流した方が良い。	（要望）	
三沿道のパーキングについて、トイレも自販機も無いのは困る。要望して欲しい。	これまでも国に要望してきている、引き続き要望する	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 21 日（木） 18 時 30 分～20 時 15 分 会場：第 7 分団屯所	16 名	〔3 班〕 工 藤 小百合 落 合 久 三 佐々木 清 明 西 村 昭 二 畠 山 茂 熊 坂 伸 子
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
家の前の傾斜地にある私有地の松が風で倒れそうだ。地主は宮古に居らず、不明。市に連絡したら数年前見に来てそれきりだ。困っている。	市は個人の財産にはタッチしないが、持ち主が不明でなおかつ他人の財産に被害を及ぼす恐れがある場合には代執行という方法がある。被害が起きてからではまずいので、市に確認する。	
議会報告会のチラシについて、会場が変わったのだから、場所がわかるようにするなど工夫してもらいたい	意見を参考にする。	
防災マップについて、今回危険区域でないとところも浸水した。早急に見直して、マップも見やすくして欲しい。	市だけで決められないので即答できない。	
この辺りは水がたまりやすい。地盤調査して、治水できないものか。	治山治水の視点で根本的な方法を要請したい。	
鍬ヶ崎公民館が避難所に指定されているが一番危ない。検討して欲しい。	おかしいと思われる個所がいくつかあるので議会から発信して改善していく。	
今後、このような災害が頻発すると思うので、危ない場所に家を建てないような造成に規制や情報提供が必要ではないか。	（意見）	

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：令和元年 11 月 19 日（火） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：重茂公民館</p>	<p>9 名</p>	<p>〔4 班〕 加 藤 俊 郎 坂 本 悦 夫 佐々木 重 勝 高 橋 秀 正 田 中 尚</p>
質 疑 ・ 意 見 等		答 弁
<p>乾燥場や個人の所有地が浸水で流された。土砂が道路や他人の宅地に入り、消防の作業で泥は片付いたが、復旧費用に補助が出ると言われて市と相談したら写真を撮っておくように言われた。業者に被害見積りを頼んでも来てくれない。</p>	<p>片づけ費用等について議会では議論している。国も予備費で被災者に寄り添うプッシュ型支援を行うとしている。ボランティアや家族で宅地内の土砂片付けが行われているが、それが困難な高齢者の1人世帯などには、市が土砂の撤去等、支援を行う。</p>	
<p>元村で被災し、市に対応を求めたが、市には個人の土地には手を付けられないと断られた。他人の漁業用倉庫に被害を与えたため、結局自分で復旧費用を負担した経緯がある、市から支援が出るよう議会に強く要望したい。</p>	<p>支援の50万円は個人宅地の復旧が基本。困ったことは漁協を通じて市に要望した方がよい。市の対応は変わって来ているので確かめたい。</p>	
<p>家の上がり口が被災し、市に行ってきた。職員から被害を受けた宅地などへ支援策が、まだ決まっていないので写真を撮るように言われた。</p>	<p>民間対民間の場合、市から当事者同士で話し合いなさいと言われた。保険等が必要になる場合、市は被害証明書を出すと言っている。</p>	
<p>宅地が流され、それで倉庫も流されたが、それはどうなるのか。</p>	<p>市長は支援について踏み込んだ答弁をしているが、具体化はこれからだ。</p>	
<p>流失して川が広がっているが、どこに言えば良いのか、流れた土地（宅地）の復旧はどこまでやるのか。土地が減らないようになる支援が出来ないのか。</p>	<p>担当は建設課になる。災害を受けた川は元に戻すことを基本に災害復旧事業をおこなっている。61か所の河川復旧事業箇所に入っているのか、問い合わせた方がよい。</p>	
<p>里や音部地区の小さい川が氾濫し、災害を受けたが、その奥の小さな河川では災害が残っている。対応してもらいたい。</p>	<p>（要望）</p>	
<p>音部に立派な橋をつくってもらったがまた壊された。復旧個所に入れてほしい。川床が高くなっているのです。</p>	<p>（要望）</p>	

千鶏の避難所（屯所）は、雨が降ればそこから他へ避難するはめになっている。	避難所にふさわしくない。
南地区では住めなくなっている方が3世帯いる。集落人口を維持するため、南地区に公営住宅をつくって欲しい。	（要望）
津軽石から重茂は10分だが、そこから15分はかかる。住民に元気を付けるために南への道路を早く整備して欲しい。	（要望）
石浜、千鶏など南への道路復旧が行われているが、災害がまた心配される、新しい道路をつくって欲しい。	（要望）
館から南への道路は児童館の生徒も通っている。1年にカーブ箇所を2カ所から3カ所なくするような速度でやって欲しい。	（要望）
津波の時から道路も使えなくなっている。緊急時にヘリポートをつくって、そこに避難所も整備して欲しい。	（要望）
避難所でペットが人を噛んでは困るので、その対策をキチントして欲しい。	（要望）
大雨でも壊されないような立派な水源地を建築して欲しい。	（要望）
今の水源地でも十分だが大雨が降ると、道路が川のようになって配管が壊れている。日常の点検で、そうならないようお願いしたい。	（要望）
宮古病院の医師確保等取り上げてもらって感謝しているが、市は鋭意努力しているとの回答だ。釜石に併合される噂が、あり心配している。	久慈、大船渡の医師確保も十分でない。新設は困難というのが県の判断。救命救急センターの配置状況を問題にした。県で議論する必要がある。
今日の資料、台風災害の支援情報は各戸の広報にも入れて欲しい。	今日の資料と同じ内容で編集の違いはあるが、すでに届けてある。
救命センターが無理なら宮古にドクターヘリポートを整備してはどうか。 南の方はドクターヘリが早いので。	防災ヘリには市から費用の一部を負担、職員も派遣している。

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
日時：令和元年 11 月 20 日（水） 18 時 30 分～20 時 10 分 会場：基幹集落センター	2 名	〔4 班〕 加 藤 俊 郎 坂 本 悦 夫 佐々木 重 勝 高 橋 秀 正 田 中 尚
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
重茂報告会は何人が参加したのか。	13 人。	
水道事業会計は資本的収支で収入より支出が多いが、水道料金の値上げや宮城県のように民営化の議論は出ているのか。	資本的支出で水道事業の収支とは別でインフラ整備のことである。不足額は基金や繰越金等で対応している。	
台風 10 号では岩泉の災害が大きかったが、林業が関係している。大型重機が通れる作業道が崩落している。自伐型林業推進協議会（NPO）で活動しているが、林野庁のやり方はおかしい。山林所有者が業者まかせでなく、大槌、陸前高田、住田町でやっているように間伐材で生計を立てるべきと考えている。ある意味では災害は人災の要素がある。	(意見)	
倉の沢の砂防ダムが土砂で埋まっている。砂防ダムの堆積土砂を取らないと災害につながる。	砂防ダムはいっぱいになると新設するのが基本である。	
全伐採方式が災害を広げている。伐採のあとも植林せず、放置されている。伐採のやり方を変えないと税金の無駄遣いになる。堤防のかさ上げだけでなく、上流の対策が必要だ。治山がなされてないから治水もできてないと思う。	(意見)	
県行造林も源兵ヱ平の共有林は伐期を迎えている。県行造林は 10 年後に全伐する方式と聞いているが、それが正しいのか？	(意見)	

<p>刈屋川と国道との高低差がだいぶなくなって来ている。洪水の危険を感じる。砂利を取ってもらえるとかなり持つと思う。</p>	<p>(要望)</p>
<p>作業道の幅がポイントだ。2トントラックがやっと通れる幅であればなんともないが、大型重機はその2倍になるので、崩落する。伐採後の管理も大事になる。</p>	<p>(意見)</p>
<p>地域協議会委員は来年の3月で終わる。会議では基金について2つの案が出ている。50万円は今までどおりで100万円はチャレンジになる。サマーフェスタは21年前に商工会の青年部の時に始めた事業だ。手弁当で始めたが、ある時から金を使えなくなった。フェスタは今年いっぱい終わりにした。和井内地区の収穫祭も手弁当から始まったが、これもある時からそうだった。最初、ハード面はダメだったが、途中から後々使えるようにとのぼり旗など整備し準備して来た。毎年10万円ずつ減らして自立をめざそうとするようだが、その時はやれない身体になっている。もともとは地域で自主的に始まった事業だ。提灯に企業名を広告料で集めてやって来た事業だった。祭りは残して来ているが人手がなく、バイトを雇ってやっており設営に1日、解体に1日、やきとりを焼く人もバイトだ。和井内は残すように準備して来た。</p>	<p>(意見)</p>
<p>300円で新里地域内であればどこまでも乗れる交通手段を協議会では検討している。和井内だったら国道106号までとか、協議会でものにしたいと頑張っている。運転手に講習が必要だが診療所までタクシーを使っている人もいるが、負担が大きい。え本数が少なく、思う時に思う所に行ける交通手段として検討している。</p>	<p>みなさんの方が進んでいる。</p>

<p>昨年から腹帯で始めた「僕らの夏祭り」には建設会社の協力もいただいて赤前から若い人がたくさん来ている。</p>	<p>皆さんには難しい条件かも知れないが、議会では、自主的に積極的に意欲的に地域協議会に代わる組織と活動の継続を提言している。</p>
<p>来年の4月以降に新しい組織が、出来てそこで決めることになる。一番大変なのは腹帯地区だ。あそこは一発で終わりになる。老人が多い中でも何かが出来るとなると決まるまでは短期間でしょうね。</p>	<p>執行機関の職員で検討している。</p>

議会報告会開催結果

日時・会場	参加者数	担当議員
<p>日時：令和元年 11 月 21 日（木） 18 時 30 分～20 時 20 分 会場：崎山公民館</p>	<p>8 名</p>	<p>〔4 班〕 加 藤 俊 郎 坂 本 悦 夫 佐々木 重 勝 高 橋 秀 正 田 中 尚</p>
質 疑 ・ 意 見 等	答 弁	
<p>山本市長はドイツを視察したが市も木質バイオマス発電を考えているのか。</p>	<p>ビジョンの策定段階で市長からもそういう答弁をもらっています。</p>	
<p>政務調査費の使用がゼロだった議員がいるが、活動しなかったということか。ちゃんと活用して結果を出して欲しい。</p>	<p>活動しなかったというよりは、それを使う視察にも参加せず、調査に伴う資料購入などを昨年は全く出来なかったという状況だと思う。</p>	
<p>廃校舎の利用はどうなっているのか。 リースやレンタルなどの貸し出しに回したほうが良いのではないのか。資産運用の面から見ても検討する価値があるし、リースであれば、将来的にまた子どもが増えてきた時に学校施設として再利用が可能だ。</p>	<p>市から廃校になった校舎・体育館・土地を丸ごと売却という方向が示されました。 意見として受け止める。</p>	
<p>崎山では潮吹穴のところに細い道はあるが、去年は道路が崩れたり、家屋が破損するなどの被害があって奥の住人も孤立した。道路行政も見直す必要があるのではないか。消防法では、二階建て以上の建物には二箇所以上の出入り口が必要だとされている。集落にも二ヶ所以上のアクセス可能な出入口が無ければ、いざという時一ヶ所だけの進入路が塞がれば孤立しかねない。</p>	<p>災害を想定した道路の見直しについて今回の台風 19 号については、復旧・復興が急務だと思います。しかも災害復旧事業メニューは 3 か年でやらなければならないというものだそうで、なおかつこれは市の予算だけでなく国の資金でやるものです。複数路線が必要だということは理解出来ません。</p>	
<p>三陸道は、いつ釜石まで開通するのか。</p>	<p>2020 年度開通予定である。</p>	
<p>台風 19 号では早稲栃でも大きな被害が出た。3 年前火事があった時に出来た防火水槽が壊れてしまって、緊急車両が通れるのかどうか心配だ。</p>	<p>深刻であることは理解している。現在でも市道が途中で途切れている。3 年前に防災用に積んだフレコンバックも、今回すべて流された。対応を市にお願いしている。</p>	

<p>防災放送について。同時にあちこちの方面から流されると、反響するなどしてなにを言っているのか分からない。また佐原で放送しているのと微妙にずれて聴こえて、聴きづらい。</p>	<p>スピーカーの向きを変えるなどして、皆さんの要望に応えられるかどうか要望して行きたい。</p>
<p>9月ごろ、イベントがあり友達が浄土ヶ浜に行った時に、浄土ヶ浜レストハウス前の公衆トイレが、ずっと掃除をしていなかったと思うほど汚かったと言っていた。 黒田町のも、あまり綺麗ではない。</p>	<p>環境生活課きれいなまち推進室が担当窓口である。要望として伝える。</p>
<p>グリーンピア三陸みやこのテニスコートを仮設住宅の撤去跡に12面に戻す計画があるが、12面に戻す必要があるのか。3～4面では問題があるのか。</p>	<p>グリーンピアの使用のあり方については後日報告したい。</p>
<p>この前（台風19号後）田老に行けなくて、田代経由で仕事に行ったのですが、行きは明るくて良いが、帰りは真っ暗で迷った。昔から緊急時の交通手段としての機能を果たしているのだから、分岐点に看板を立てるなどの整備をするべきではないか。</p>	<p>田代の臼木地区と思われる。要望として伝える。</p>
<p>箱石は自動車を持っていれば良いが、バスも通っていないために市街地までタクシーで行くと片道3000円、往復で6000円以上掛かる。乗合タクシーなどの整備をして欲しい。全額出してくれとは言わないが、一定程度の補助が欲しい。</p>	<p>昨日の会場だった新里では、地域で乗合バスを検討しており、市としても問題意識を持っています。</p>
<p>お年寄りが乗降の際に苦労しているので、宮古駅の階段のあるところだけでもエスカレーターを付けて欲しい。</p>	<p>(要望)</p>
<p>早稲枈には横断歩道が宮古病院前のローソンの所と、ほほえみの里の所の2カ所しかない。そこをどうにかならないか。以前にも死亡事故があったが、そのことを理由にして横断歩道は設置されなかった。</p>	<p>以前の議会報告会でも出た。自治会長からもいろいろ話があり、警察に話をしている。作るという確約は貰っていないが、三陸沿岸道路開通で通行量が減った状況をみて検討したいとの回答を貰っている。</p>